

別添 4 (第 4-2 (2) 関係)

生産体制・技術確立支援に関する事業評価票

事業実施 主体名	新品種・新技術 等の内容	事業実施 初年度	成果目標の 具体的な内容	成果目標の達成状況		具体的な取組内容	地方農政局長等の意見
				基準年 (計画策定時) 令和 3 年	目標年 令和 6 年		
新潟県	かき園地の「見える化」による生育予測の精度向上と病害虫の発生や気象災害に対応できる技術の実証	令和 4 年度	かき園地の省力化と作業効率化を目的に、気象・環境データを活用した技術を実証し、生育予測技術利用に関する手引きを作成・配布し、産地へ導入する。	産地JA系統出荷量 5,583t R5年度	産地JA系統出荷量 6,681t	<ul style="list-style-type: none"> ・環境モニタリングシステムによる微気象の観測と開花予測技術を用いた作業スケジュールの最適化の実施 ・円星落葉病の防除適期の把握に向けた胞子飛散予測と検証の実施 ・定点カメラによる生育状況の可視化と情報発信の実施 ・「環境モニタリングシステムを利用した生育予測と病害虫発生予察マニュアル」の作成及び周知 	実証等の成果に基づき作成した「環境モニタリングを利用した生育予測と病害虫発生予察マニュアル」を周知し、導入が図られたことで、出荷量が増加したため、成果目標は達成したものと評価できる。
富山県	大粒系ぶどうの高品質安定生産技術の確立による経営の安定化及び地場産ぶどうの供給拡大	令和 4 年度	産地及び実需者のニーズを反映した、大粒系ぶどう新品種の省力的で生産効率の高い短梢栽培技術を確立し、栽培マニュアルを作成・配布し、産地へ導入する。	出荷量 24.3t	出荷量 36.4t 新規導入 (2戸、92a)	<ul style="list-style-type: none"> ・摘心処理による果粒肥大促進技術、成長調整剤利用による新梢管理の省力化技術実証 ・着果管理または環状はく皮処理または資材利用による高品質果実生産技術実証 ・現地実証ほ等を活用した検討会開催 ・先進産地調査、流通・販売に係る情報収集・意見交換 ・栽培・技術マニュアル「ぶどう「シャインマスカット」露地栽培マニュアル」の作成及び周知 	実証ほで取り組んだ栽培技術が、生産者や産地へ導入が可能かを確認するとともに、県が設置した「県産ぶどう生産振興プロジェクトチーム」では、本事業の調整・進行管理を行い、事業を適正に執行した。また、これらの取組により作成した「「ぶどう「シャインマスカット」露地栽培マニュアル」を周知し、技術導入が図られたことで、出荷量の増加や新規導入者も拡大したため、成果目標は達成したものと評価できる。